



熱きブースト！新宮町応援デー

新宮町は、プロバスケットボールチーム「ライジングゼファーフクオカ」とフレンドリータウン協定を締結しています。1月24日、照葉積水ハウスアリーナ（福岡市）で行われたバンビシャス奈良戦を「新宮町応援デー」として、町民約500人を招待しました。

試合前には、町内のクラブチームのBeat女子ミニバスケットボールクラブと新宮立花ミニバスケットボールクラブによる前座交流試合が行われ、スピード感あふれるプレーに会場から大きな拍手が送られました。

その後の試合では、チームカラーのコラボタオルを身に着けながら、会場全体で最後まで熱い声援を送りました。試合は惜しくも敗れる結果となりましたが、会場は終始大きな盛り上がりを見せました。

会場内には町のPRブースが設置され、特産品であるみかんの無料配布や「コーヒーハウスタイム」が出店しコーヒーやホットサンドの販売を行いました。

新宮町は、今後もライジングゼファーフクオカを応援していきます。



▲豪快なダンクシュートを決めるバーレル選手



▲交流試合後にマスコットキャラクターの神くんと記念撮影！

寄附をいただきました

明治安田生命保険相互会社さまから、寄附金（金額は非公開）をいただきました。

町の健康づくりや暮らしの充実に向けた取り組みの一助となるよう、町に寄附されたものです。心から御礼申し上げます。町の貴重な財源として有効に使わせていただきます。



▲福岡支社長（右）からの目録贈呈

ふれあい交流館のロビーがリニューアルしました

イケア・ジャパン株式会社 I K E A 福岡新宮さまから家具を寄贈していただき、ふれあい交流館のロビーが生まれ変わりました。テーブルからは木のぬくもりが感じられ、椅子はより座り心地のよいものになりました。

ホッとひと息ついたり、囲碁をしたり、友人と話したりと、ふれあい交流館を訪れた人が思い思いに過ごせる場所になりました。



▲机や椅子の設置やレイアウトは I K E A のスタッフのみなさんが行いました

熱く駆け抜けた！都大路



▲憧れの都大路を駆け抜けた増永さん

12月21日、京都市で開催された「第76全国高校男子駅伝競走大会」に増永颯人さん(鳥栖工業高校所属・新宮中出身)が出場しました。

増永さんは「憧れの全国高校駅伝は思い通りには走れませんでした。走れて本当によかったです」と語りました。今後の活躍にも期待しています。

【大会結果】

鳥栖工業高校 第9位 2時間03分38秒

増永さん 第6区(5 km) 区間14位 14分46秒

運転手さん、いつもありがとう！

11月28日、立花幼稚園の園児がマリックス事業部を訪問し、勤労感謝状を贈呈しました。元気な挨拶から始まった訪問では、園児たちが感謝状を読み上げ、マリックスの従業員に心を込めて手渡しました。

その後、マリックスの制帽をかぶった園児たちは、運転席の高さや大きなハンドルに大はしゃぎしながら、運転手体験を楽しみました。体験終了後は、記念撮影を行い、貴重な思い出が生まれた一日となりました。



▲マリックスと一緒に「はい！チーズ♪」

スポーツで紡ぐ、60年の絆

12月21日、そぴあしんぐうで「新宮町スポーツ協会創立60周年記念式典」が開催されました。昭和40年に「新宮町体育協会」として発足し、令和2年には「新宮町スポーツ協会」に改称して活動を続けています。3団体から始まった協会は、現在では一般15団体、ジュニア19団体となりました。

記念講演では新宮町にゆかりのあるブラインドランナーの道下美里選手を講師に迎え、60周年の節目にふさわしい実りある一日となりました。



▲60年の節目に多くのお客さんが駆けつけました



災害時における電気自動車を活用した協定を締結



▲ホンダカーズ博多本社 (新宮町美咲) で締結式を行いました

2月3日、新宮町、宗像市、飯塚市、八女市、川崎町の5市町と株式会社ホンダカーズ博多は、災害発生時に電気自動車(EV)を活用して、地域の安全確保と被災者支援を行う相互協力体制を構築する連携協定を締結しました。

電気自動車(EV)を電源として照明やスマートフォンの充電などができるため、災害時における避難所の生活環境や防災体制が強化され、地域全体の防災力が一層充実することが期待されます。

最終回

新宮町合併70周年記念

新宮町のこと知っとう?



◀町立歴史資料館 西田学芸員

町立歴史資料館の学芸員が町の歴史を紹介します。あなたの知らない新たな新宮町を発見してください。

町内では350基ほどの古墳が確認されています。そのうち254基は相島積石塚群で『北部九州における古墳時代中期・後期の社会情勢や対外交渉を具体的に示すものとして極めて重要な遺跡』として国指定の史跡となっています。

本土側では約100基の古墳が確認されています。そのうち6割程度は開発などによりなくなっていますが、発掘調査を行った古墳からは貴重な遺物が数多く見つかりました。

下府にあった人丸古墳からは、中央政権(畿内のヤマト政権)との関連が伺える『琴柱型石製品』、的野にあった香ノ木1号墳からは、韓国に源流がある農具の『斧状鉄製品(サルポ)』など、対外交渉を示す貴重な資料が数多く見つかっています。

まだまだ紹介したいものはたくさんありますが、「新宮町のこと知っとう?」は今回で一区切りです。紹介できなかったものは、歴史資料館で展示しています。また、3月14日(土)に「相島文化財ウォーク」を開催しますので、ぜひご参加ください(広報23ページ参照)。



▲相島積石塚群



▲琴柱型石製品



▲斧状鉄製品

新宮町立歴史資料館 【住所】新宮東2-5-1 シーオーレ新宮4階
【開館時間】午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)
【休館日】毎週月曜日、年末年始
【問い合わせ先】新宮町立歴史資料館 ☎962-5111 (直)